

薬の準備についてのお願い ～服薬マニュアル～

通学生

薬は飲み間違えたり、飲み忘れたりすると体調に影響することがあります。
これらを防止するために、学校で使用する薬は、以下のように準備をしてください。
また、原則として「医師の処方を受けていない薬」は取り扱いできませんので御注意ください。
(ただし、生理痛の薬、虫刺されの薬については保護者責任の下、使用を可能としています。)

1 提出する物～担任に提出してください。

- ①「薬報告書」(内服・外用・頓服)／保護者が記入 → 必要な場合は「薬依頼書」を併せて提出
- ②「薬剤情報提供書」のコピー (お薬手帳のコピーでも可)／服薬する薬の把握のため

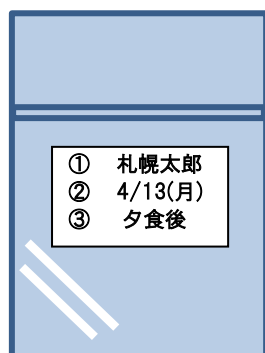
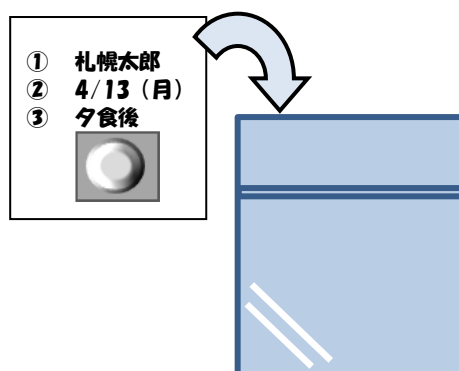
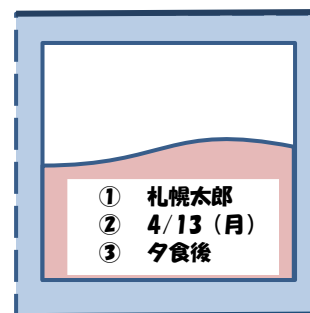
※原則、薬報告書、薬依頼書の提出がない、薬剤情報提供書に記載がないものは、本校では服薬できません。

2 薬の準備の仕方 ～必ず保護者と本人が確認しながら準備をしてください。

内服薬 → 1回分ずつ、時間ごとに準備し①②③を明記して提出ください。

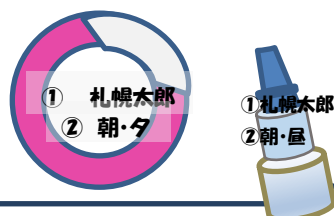
(長期に服薬する定期薬は、必要に応じて予備(非常時薬)として3日程度分の薬を併せて提出)

①名前 ②服薬の月日・曜日 ③服薬時間 (朝食前、朝食後、昼、夕、21時など～服薬時間)

例1)ジッパー付き袋に
薬を直接入れる例2)薬を紙に貼って、
ジッパー付き袋に入れる例3)袋に記入
(粉薬などに)

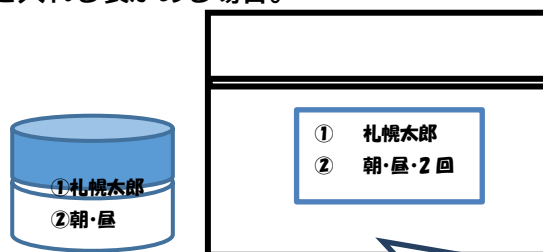
外用薬 → 外用薬の容器等に①名前 ②時間(発作時、昼食後など)を明記してください。

例1)薬を入れる袋がない場合



外用薬にフルネームで記入してください。
直接記入や名前シールも可能です。

例2)薬を入れる袋がある場合。



袋と本体の場合は両方にフルネームで記入してください。
2種類以上の場合は①や②など順番も記入してください。

・許可されない医薬品:市販の飲み薬、市販の外用薬全般、サプリメント等

※御不明な点がございましたら、担任または保健室まで問い合わせください。

※飲み終えた薬の袋等は、「服薬確認」として、保護者に返却いたしますのでご了承ください。